

TOKYO働き方改革宣言

ワークライフバランスにあった働き方を考えると同時に生産性の向上促進を目指していきます。

平成29年3月31日

Premier Solution Japan株式会社

目標

《働き方の改善》労働時間の把握を正確に行うことで残業時間の対前年比10%減を目指し、ワークライフバランスと生産性の向上促進をします。

《休み方の改善》子育て休暇を拡充することで、子育て中の従業員にもワークライフバランスを保てるようにします。

取組内容

《働き方の改善》労働時間の管理を徹底し、一定時間を超えた場合には人事から社員に通知するなどの対策に取り組めます。

《休み方の改善》子育て休暇を拡充し、子の学校行事への参加を有給休暇で取得できるようにし、子育て中の従業員にもワークライフバランスを保てるようにします。